

元気・夢・希望

退院後、初めての外出でご家族さんと昭和記念公園へ。

たまたま目の前にあった大きな樹。

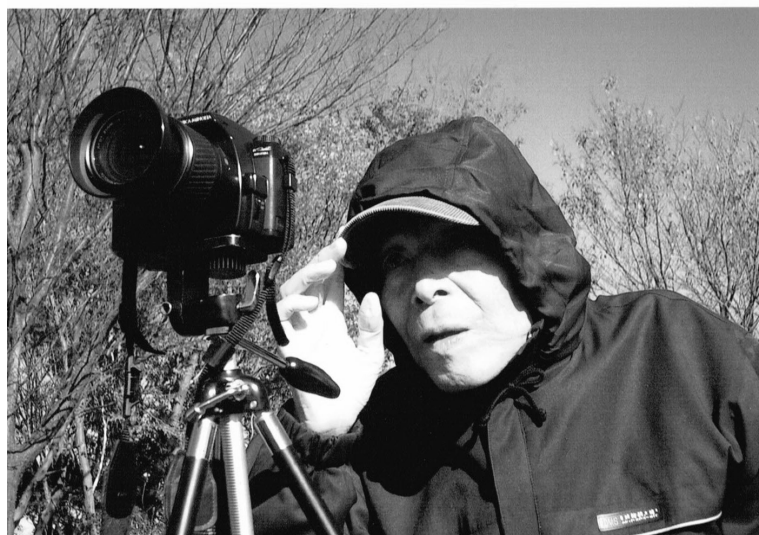
落ち込んでいるよりも、また前のように写真を撮ってみたいと、この大きな樹から元気をもらい撮ったのが、この作品です。

たくさんの人たちを集めるこの樹は

「元気」「夢」「愛(緑の)」「希望かな」と話して下さいました。

今では利用しているデイサービスにも、何点か展示しています。

他のご利用者様からの「いいね」「すばらしいね」などの声が、原動力になっています。季節が移ると「今度は何を撮ろうか・・・」と考えるのが楽しいと、意欲も沸いてきます。



町田市在住 高須 義治

平成 22 年 11 月～ 当院 訪問リハビリを開始しているご利用者様です。

病前より多趣味で、ハーモニカ・写真・ボーリング・将棋・マージャンなどなど、いろんな事に取り組まれていました。

退院後、ご自宅の生活の中でけいれん発作が 7 回。それにより内服薬の変更・増加あり。呂律の回りにくさなどの症状見られるも、全体の身体状況は維持できています。

脳梗塞で左手足の動きにくさがある中で、奥さん・娘さん・息子さんの理解と協力があり、病前の趣味活動に取り組めるようになって来ています。

いろんな事に前向きに取り組む姿勢から、たくさん学ばせて頂いています。

多摩丘陵病院 訪問リハビリ 理学療法士 永見 利紅